

地域力創造室 室方針

地域力創造室 室長 神原 彰仁

インバウンド観光を振興するにも、ゴールデンルートだけでは限りが見え、国の政策として地方都市への誘客が進められているなか、まだまだ限られた地域だけになっているのが現状です。我々が率先して地方都市の魁として事業構築のノウハウを発揮し、海外からの目線で水戸の魅力を感じてもらい、そのもたらした効果を他の地域に発信しながら、自ずとそれぞれが活用できる、そのような国の成長にかかわる未来を見据えたまちにします。

まずは、まちの活性化に繋げるために、市政の考える方向性をもとに自分たちのノウハウを発揮しながら各団体や市民と共にインパクトのある事業にコミットをすることで、創造的な活動の発想やヒントを得ることが出来る市策事業にさらに魅力をもたらします。そして、市民意識の向上に繋げるために、平成弘道館大学事業を活用しながら昨年度までを確りと検証し、今までの経緯を継承しながら魅力のある事業にすることで、水戸の教養を醸成しこの水戸を誇りに思い、自信をもち全国、全世界へ発信できる国際を意識した市民の理想を創造します。また、まちの魅力を発信するために、1泊型観光都市を掲げながら土台を作り上げ、昨年度より移管した「夜・梅・祭」に参画するのはもとより、魅力溢れる観光資源を新たな切り口で活用し、国際を意識した地域の魁となる運動を発信することで、水戸の四季折々を感じることの出来る魅力ある観光資源の活用を推進します。さらに、水戸青年会議所が飛躍するために、出向者の信念を称え、メンバー一丸となってサポートする事で、メンバー一人ひとりが成長を積み重ねることのできる出向者支援を行います。

行政や市民に多くの学びや気付きの場を提供し、過去の歴史から溢れる魅力を生かしたまちづくりを未来に創造する事ができ、国際を意識した中心市街地の活性化に繋がり、新たなまちづくりの魁となり、国の成長にかかわる将来を見据えたまちづくりを創造します。